

しゃくなげ

学校の教育目標 志をもち 仲間とともに創りだす生徒



新しい伝統を創る！ 引き継ぐ！

校長 福井敏彦

統合1年目を締めくくる時期となりました。一人一人がその軌跡を振り返り、学びや気付き、感謝の思いを表現しています。

自分の成長を見つめ、気付きを語る ～3年生と語る会～

リーダーに挑戦したこと、苦手な教科にコツコツ取り組んだこと、校外での活動等、体験を通して自分が学んだことを一人一人が下級生に語りました。「見通しをもつことの大切さを学びました。」「挑戦したからこそ多くの学びが得られました。」「コミュニケーションの第一歩はあいさつ。自分からあいさつすることをこれからも大切にします。」4教室に分かれて開催したため、すべての生徒の話聞くことはできませんでしたが、どの話も経験に裏打ちされた説得力のある話ばかりでした。

特に印象に残ったのは、3年生になって平日5時間、休日10時間以上学習に打ち込んだという話です。下級生から「どうしてそんなに頑張れたのですか？」と問われ、目指す目標が明確にもてたことだと言い切っていました。「気持ちのがらないときもありました。」と自分が特別でないことを伝えた上で、モチベーションを高める工夫について語ってくれました。また、長時間の学習は目標達成の手段であって、長時間取り組むこと自体が目標ではないことも伝えてくれました。「志をもち、粘り強く取り組む姿」の具体を示してくれたことに感謝です。

自分の興味関心あることを追求した気付きを語る ～探求フェス～

七宗中の「総合的な学習の時間」は生徒・職員の投票によって「探求」と命名しました。第1回「探求フェス」は24のテーマについて、計37の個人・グループが発表しました。こちらも4教室に分かれて開催、期日変更にも関わらず参観いただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。

個人発表は一人3分でしたので、伝えきれないことも多々あったことと思います。限られた時間の中で何を伝えるか吟味し、どんな資料があるとわかりやすいか考え、発表時間の何十倍もの時間をかけて準備してきました。学びを深めるよい締めくくりができました。

3年生への感謝を姿と言葉で伝える ～3年生を送る会～

27日(金)に予定しています。1・2年生は、3年生に信頼される姿を示すことで3年生への感謝の気持ちを表そうと日々取り組んでいます。リーダーとなった生徒たちは朝読書の5分前に集合し、前日の振り返り・本日の見通しを交流しています。リーダーでなくても一人一人が役割をもち、日々の生活を高めています。当日はきっとすてきな会となることと期待しています。

いつでも課題を自分事として考え、仲間と知恵を出しあい、志の実現に向かって挑み続けたこの1年間は、今後の七宗中の根幹となることでしょう。来週は七宗中最初の卒業式。初代卒業生にふさわしい厳粛で温かな卒業式を参加者全員で創り、門出を祝います。